

「新成人を祝う会実行委員会との語る会」

日時：11月20日（水） 午後7時から（会場：区役所庁議室）

◇電柱の地中化について

質問	回答	対応
<p>浅草は日本の観光地として1、2位を争う場所であり、オリンピックが開催されることが決定してから、益々繁盛する地域だと思えます。</p> <p>そこで欠かせないのが、景観だと思います。訪れた場所をカメラで思い出としておさめることは誰しもが必ず行う行為であり、最近ではスカイツリーを浅草から撮ったりしている観光客がいますが、写真の中に電柱が入ってしまいます。</p> <p>隣の墨田区では、地中化されて景観が良くなっていると聞いています。</p> <p>災害の時に倒壊する恐れがある電柱を地中化することについては、どのようにお考えでしょうか。</p>	<p>私も、無電柱化は防災面から考えても重要であると思っています。</p> <p>道路には、国道や都道、区道などがありますが、都道における電柱の地中化はほぼ完了しています。</p> <p>区道では、かつぱ橋本通りの無電柱化工事が間もなく完了しますが工事期間は約10年かかっています。また、商店街の場合は昼間の工事が難しく、夜間工事となり近隣の皆さまには長い期間騒音等でご迷惑をおかけしてしまうため、近隣の皆さまのご理解が得られないと無電柱化を進めることはできないなど、課題も多いです。</p> <p>今後も、地域の皆さまのご協力をいただきながら、無電柱化を進めてまいります。</p>	<p>△</p>

◇ジェンダーについて

質問	回答	対応
<p>近年、世界中でLGBTを中心にジェンダーへの関心が深まっていると思います。国としてはまだ同性婚を認める法律はありませんが、渋谷区などでは「同性パートナーシップ証明書」を発行し、より様々な人が暮らしやすくなっているのではと感じています。</p> <p>台東区では、ジェンダーに関する取り組みとして「台東区男女平等推進基本条例」が制定されていますが、この他に、現在ジェンダーについて取り組まれていることなどがあれば、教えていただきたいです。</p>	<p>「台東区男女平等推進基本条例」を制定したことなども勉強していただき、ありがとうございます。</p> <p>区では、生涯学習センター内にある「男女平等推進プラザ」が拠点となり、男女平等を推進するための様々な施策を進めています。</p> <p>具体的には「男女平等推進フォーラム」の開催や、男性の育児参加を目的とした講座の実施、ワーク・ライフ・バランス実現のための支援など、様々な取り組みを実施しています。</p> <p>また、多様な性の在り方への理解を広めるため、講演会の実施やカウンセラーによる相談業務も実施しています。</p> <p>これからも、性別に関わりなく一人ひとりが個人として尊重され、自分らしく生きていける社会の実現を目指して、取り組んでまいります。</p>	—

◇放置自転車について

質問	回答	対応
<p>上野駅などの駅周辺では、放置自転車が多く見られます。しかし、駅周辺の駐輪場は満車になっていることが多く、止めたいけれど止められないという自転車もあると思います。</p> <p>今後、放置自転車を無くすために、どのような工夫を考えているのでしょうか。</p>	<p>区では駅周辺等の放置自転車が多い13区域を「指導整理区域」に定めており、この区域の放置自転車については、指導・警告のうえ即日撤去を実施しています。</p> <p>しかし、「指導整理区域」に指定していない区域については即日撤去ができないため、結果として放置自転車が多くなってしまっている状況です。</p> <p>そこで、区では自転車を共有する「レンタサイクル」事業や「シェアサイクル」事業などに取り組んでいます。</p> <p>今後も、放置自転車の減少を図るための様々な取り組みを進めてまいります。</p>	—

◇台東区の道の狭さについて

質問	回答	対応
<p>私の自宅で保育園をやっている、子供を5人ほど預かっています。学校が無い日は手伝いをする事が多く、晴れている日は子供たちを公園に連れて行ったりもしています。</p> <p>しかし、柳北公園前の道路は、ガードレールがあることで道の狭さを助長してしまっているように感じます。さらに、歩道内に電柱が建っている場所があり、ベビーカーだと通りづらく、不便だなと感じることがよくあります。</p> <p>このことについて、区長の考えをお聞かせください。</p>	<p>区の待機児童対策にご協力をいただき、本当にありがとうございます。</p> <p>道が狭いということについては、道路幅を広げるということにはできませんが、ご指摘の場所を担当が確認させていただいて、どのような対応ができるのか考えてまいります。</p> <p>※電柱の管理者であるNTTに意見内容をお伝えし、電柱を移設すると回答がありました。（道路管理課）</p>	●

◇東京オリンピック開催による諸問題について

質問	回答	対応
<p>現在も、台東区には外国人観光客がたくさん来られていますが、来年の東京オリンピック・パラリンピックに向けて、更なる観光客の増加が予想されると思います。</p> <p>台東区に来る外国人観光客のなかには、マナーを守らない観光客の方もいると思います。</p> <p>外国人観光客に対する案内やバリアフリーという観点については、これからどのように対応していくのでしょうか。</p>	<p>東京2020大会のオリンピックのマラソン競技会場が札幌へ変更になってしまったことは残念ですが、区では、道路の遮熱性舗装や微細ミストの設置、並木通りの朝顔のオブジェなど、様々な取り組みを予定通り進めていこうと考えています。</p> <p>平成30年に台東区を訪れた観光客数は約5,600万人で、そのうち外国人観光客数は約950万人と、国内外から多くの方が訪れています。また、平成30年の訪日外国人観光客数は約3,000万人だったので、日本に来る外国人の約3人に1人は台東区を訪れているということになります。</p> <p>駅のバリアフリー化については、区内にある鉄道の駅23駅中19駅は既にエレベーターが設置してあります。また、残りの4駅についても令和2年度中には整備される予定です。</p> <p>今後も、様々な取り組みを進めてまいります。</p>	—

◇日本文化と近代化の融合について

質問	回答	対応
<p>台東区は、浅草寺や雷門など、外国の方々にとっても日本文化を感じることができる場所が数多くあるので、たくさんの外国人観光客が来ていると思います。</p> <p>近年、デジタル化が進歩していますが、デジタル化が進むことによって、今まで守られてきた日本文化を感じられる景観というもの壊されてしまうのではないかという意見を耳にしました。</p> <p>日本文化を発信する代表的な区である台東区として、今後、デジタル化と日本の文化や景観を守っていくということの融合についての考えを教えてください。</p>	<p>台東区には古くからある歴史的建造物をはじめ、伝統行事や伝統芸能など、長く守り伝えられてきた文化資源があり、それらを大切に保存し、活用しながら次世代に継承していく必要があると考えています。</p> <p>区では「台東区屋外広告物景観ガイドライン」を策定し、屋外での広告物に関する基本的事項を定めています。</p> <p>また、平成31年3月に策定した「台東区都市計画マスタープラン」では、浅草であれば歴史や伝統を尊重しながら個別の開発による市街地環境の質的な維持や向上を目指していくとしています。</p> <p>台東区らしい風格ある景観や日本文化を活かしながら、近代化との融合が図られるよう取り組んでまいります。</p>	<p>—</p>

◇上野駅入谷口付近の喫煙所について

質問	回答	対応
<p>上野駅入谷口付近に喫煙所が設置されていますが、そこは「分煙」機能が設けられていないため、その道を通る人が煙を吸ってしまうという状況です。</p> <p>もう少し、煙を吸うのを防ぐための措置などは行えないのでしょうか。</p>	<p>昨年度「健康増進法」が改正され、東京都も「受動喫煙防止条例」を制定しました。</p> <p>台東区は、たばこを吸う人も吸わない人も共存できるよう、「禁煙」ではなく「分煙」という考え方で取り組んでいます。また、区ではポイ捨て防止のため、80人ほどのマナー指導員が目立つベストを着用して、区内の巡回指導なども行っています。</p> <p>J R 上野駅入谷口にある喫煙所については、今年度中に廃止します。一方「分煙」のためには、喫煙できる場所を確保することも必要で、密閉してあるコンテナ型の喫煙所なども検討しています。</p> <p>喫煙所を設置できる場所が無いなど、課題も多いですが、たばこを吸う人と吸わない人が共存できるよう、公衆喫煙所の整備を進めてまいります。</p> <p>※令和元年12月に、J R 上野駅入谷口の喫煙所を廃止いたしました。（環境課）</p>	<p>○</p>

◇住人への配慮とゴミ箱の配置について

質問	回答	対応
<p>台東区は魅力的な街で、国内だけでなく海外からもたくさんの方が来ていると思います。観光客向けに様々な工夫をされていると思いますが、そこに住む人たちへの配慮などは、どのような対策をしているのでしょうか。</p> <p>また、以前、イギリスから来た友達に「日本は綺麗な街だと聞いていたけれど、台東区は汚いね。」と言われたことがあります。</p> <p>日本は、テロ対策などの理由もあるかもしれませんが、街のいろいろなところにゴミ箱を設置するのはいかがでしょうか。</p>	<p>台東区には様々な国籍の方が訪れていますので、日本におけるマナーを伝えることも大事なことだと思っています。</p> <p>区では、4か国語で日本のマナーを分かりやすくイラスト付きで掲載したリーフレットを作成し、周知に努めています。また、以前は浅草などの公衆トイレが汚れてしまうことが多かったので、4か国で書かれたトイレの使い方のシールを貼った結果、だいぶ改善され、きれいに使っていただけるようになりました。</p> <p>台東区は観光地ですので、どのような形でおもてなしをするかということを考えながら、いろいろと取り組んでまいります。</p> <p>また、最近では公園に限らず駅などもですが、日本は全体的にごみ箱を設置しなくなってきていると思います。</p> <p>台東区も、ごみ箱を設置するのではなく、ごみは自分で持ち帰っていただくようお願いをしています。</p> <p>ごみ箱が無いからといってごみをポイ捨てしてしまうという方もいますので、外国人にも分かるようにイラストを使うなど、工夫をしながら「ポイ捨て防止」の啓発にも取り組んでいます。また、「大江戸清掃隊」の皆さまにも清掃のご協力をいただいています。</p> <p>「台東区はきれいなまち」と言われるよう、引き続き取り組んでまいります。</p>	<p>○</p>